

夏の足跡

辻村深月

去年の夏、仕事で九段下の駅に降りた時のこと。

「あつちだ！」と子どもの声がして、小走りになる男の子を、ベビーカーに赤ちゃんを乗せたお母さんが「はいはい、ちよつと待ってて！」と追いかけている。夏休み、水筒を提げて帽子をかぶった男の子が「ママ早くー！」と叫ぶ。彼が目指す先にあるものを見て「お」と気づいた。東京メトロがやっている「仮面ライダー」スタンプラリーの台だ。

実は、うちの五歳の息子も「仮面ライダー」が大好き。私も一緒に過去のシリーズまで遡って観たせいで、今ではだいたい詳しい。ほうほう、九段下の

スタンプは「仮面ライダーウイザード」ですか、とスタンプ帳を開く親子を後ろから覗き込んで、息を呑んだ。

ほとんどすべての駅のスタンプがすでに押されていて、もはやパーフェクトに近い。一日では無理だから、おそらく何日もかけて回っているのだろう。見れば、嬉しそうにスタンプを押す男の子は三歳か四歳くらいで、下の子はおそらく一歳未満。二人の小さな子をお母さんがひとり連れて、猛暑の中何駅も回るのは本当にすごいなあと頭が下がる。

彼らのスタンプ帳を見て、微かに胸が痛んだ。ずうつと昔、このスタンプラリーをいつか子どもと一緒にやるの

が夢だったのに、仕事にかまけて全然やれていなかった。

その週末、「さあ、行くよー」と夫とともに息子の手を引き、まだ赤ん坊である下の子を抱っこして家を出た。

家の最寄り駅からスタートして表参道へ、そこから千代田線に乗り換えて、霞ヶ関、日比谷、途中で持参したお弁当のおにぎりを公園で食べ、最後は北千住からまた戻って――、休日をめいっぱい使つてできるだけ多くのスタンプを稼ごうとする私たち親に対して、子どもの方が先に「もう今日はここまでにしようよー！」と音をあげた。「待って、あと、秋葉原の仮面ライダードライブだけは！」と抵抗する



イラスト・岡林玲

みんな

CONTENTS
Vol.
62
2017

◎日本民営鉄道協会とは？
昭和42年に社団法人として設立、平成24年4月1日付で一般社団法人に移行、72社の民営鉄道会社で組織されています。
輸送力の増強と安全輸送の確保を促進し、鉄道事業の健全な発達を図り、もって国民経済の発展に寄与することを目的とした活動を行っております。
なお、JR各社や公営地下鉄などは加入していません。

も、朝早くからのお出かけに子どもの
暇がもう落ちそう。結局最後は眠る息
子を夫がおんぶして帰ってきた。
もうずっと昔のことだが、結婚する
前、まだ友人同士だった頃、夫が当時
山梨でOLをしていた私にこんなメー
ルをくれたことがあった。
「都内では今、夏休みの電車のスタ
ンプラリーが行われています。あれを
見ると、子どもにそうやって付き合う
親は本当に大変だなあと思います。だ

けど、自分はそれに付き合える親にな
りたいなあ、とも思います」
そう書いたことを覚えているか、と
尋ねると、夫からは案の定「え、俺、
そんなこと書いた？」という答え。
「書いてたよ」と話しつつ、二人の
子どもの重みに耐えて歩く帰り道、あ
あ、スタンプラリーに付き合う親、
になつたのだなあ、しみじみ思う。
全駅制覇とはいかなかったけれど、
まばらなスタンプ帳の足跡もそれはそ

れで愛おしい。

つじむらみづき

作家。山梨県出身。2004年『冷たい校舎の時は止まる』
で第31回メフィスト賞を受賞デビュー。11年『ツナグ』で
第32回吉川英治文学新人賞、12年『鍵のない夢を見る』で
第147回直木三十五賞を受賞。著書に『子どもたちは夜
と遊ぶ』『凍りのくじら』『ぼくのメジャースプーン』『スロ
ウハイツの神様』『ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ』『鳥はぼくら
と』『家族シアター』『朝が来る』など。近著に『クローバー
ナイト』がみの孤城がある。

02 夏の足跡

●作家 辻村深月

特集／沿線エリアの魅力創造

「南海電鉄にみるブランド・プロモーションと成長戦略」

TOP INTERVIEW

04 途切れることなく 実績を積み上げ、 沿線エリアの魅力創造へ

●南海電気鉄道株式会社 取締役社長兼CEO 遠北光彦
REPORT I

08 空港線を軸とした インバウンド事業の拡大

●南海電気鉄道株式会社 執行役員
プロジェクト推進室 インバウンド事業部長 望月理
●南海電気鉄道株式会社
プロジェクト推進室 インバウンド事業部 課長 矢野到
●南海電気鉄道株式会社
プロジェクト推進室 インバウンド事業部 徐薇利
●公益財団法人大阪観光局 専務理事 野口和義

Column

15 ブランド・プロモーション「愛が、多すぎる。」

●南海電気鉄道株式会社 営業推進室 営業部主任 中村美紗子

16 沿線エリアに誘客する 地域の魅力づくり

●南海電気鉄道株式会社
鉄道営業本部 運輸部 営業課 主任 石坂勝利
●加太観光協会 会長 利光伸彦

TOPICS

22 沿線エリアの魅力を高め、 事業基盤をさらに深耕し展げる

●南海電気鉄道株式会社
深展133計画推進室 課長 杉本宙史
●泉北高速鉄道株式会社 経営企画室 次長 宮田光爾
●泉北高速鉄道株式会社 経営企画室 課長 小林誠

みんなでインフォメーション

26 第103回 定時総会を開催

―協会創立50周年記念パーティーも併せて開催―
連載⑩ 地方民鉄紀行

28 水島臨海鉄道株式会社

連載⑩ 大正・昭和の鳥瞰図絵師 吉田初三郎の世界
金沢市

30 首都大学東京非常勤講師 藤本一美